

■お願い...

- この説明書は、組立て完了後必ず施工する方にお渡しください。
- ガラス寸法は、梱包に表示してあります。
- 後付けヒード(両側)は、4mmガラス用です。(3・5・6・6.8mm用は別売りで用意してあります。)
- 化粧額縁を別売りで用意してあります。

■部品・ねじ一覧表

枠組立て用			枠取付け用		

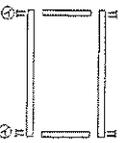
■組立て順序

■枠の組立て

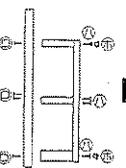
- 図に従って枠を組み立てます。
- ※図中①~⑥は、部品・ねじの種類を表します。

(30・45親子・60両開き)

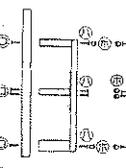
●ランマなしタイプ



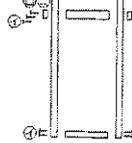
(45無目止まり袖)



(60無目止まり袖)



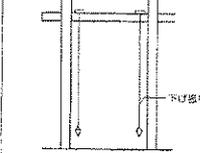
●ランマ付きタイプ



■取付け順序

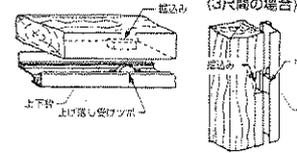
1 開口部の作成

- ※開口部の水平・垂直を正しく調整してください。
- (枠がゆがむおそれがあります。)



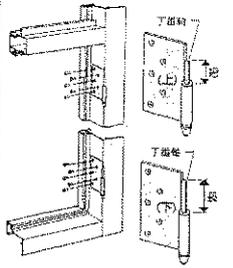
<柱・無目の掘込み>

- トロヨケやフランス窓としての受け等の突起物が、柱や無目に当たる場合は、あらかじめ掘り込んでください。



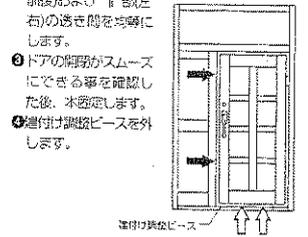
2 丁番の取付け・ドア本体のつり込み

- ① 丁番軸の短い方を上、長い方を下に取り付けます。
- ② ドア本体を枠につり込みます。



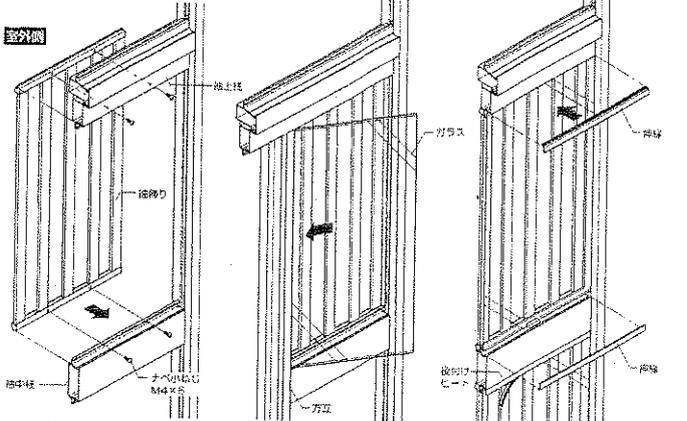
3 躯体への取付け・透き調整

- ① ドア本体をつり込んだ枠を、開口部に仮止めます。
- ② 枠のねじ1・こぼれを調整して、→ 取上下前後および左右の透きを均等にします。
- ③ ドアの開閉がスムーズにできる事を確認した後、本固定します。
- ④ 追付け調整ビスを外します。

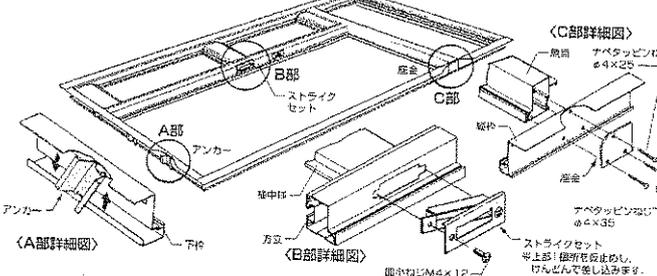


■袖飾りの取付け・ガラス入れ

- ① 袖飾りを室外側から差し込み、押し止めます。
- ② ガラスを方立側から差し込んで入れます。
- ③ 押縁を取り付け、後付けヒードで固定します。



■組立て詳細図



■取付け調整

※ここで説明する取付け調整は、枠を取り付けた後で、調整が必要になった場合の補助的なものです。

1 左右方向の調整

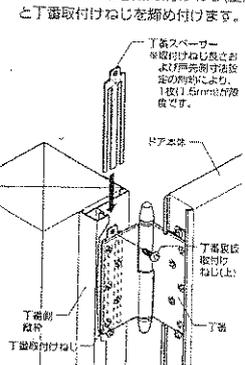
※丁番スペーサー(有償部品DCFZ781)を使用します。

- ① 枠側の丁番取付けねじ(5本)をゆるめます。

【お願い】 この時ねじは、絶対に外さないでください。丁番裏板がズレます。

- ② 枠側の丁番裏板取付けねじ(上)を外します。

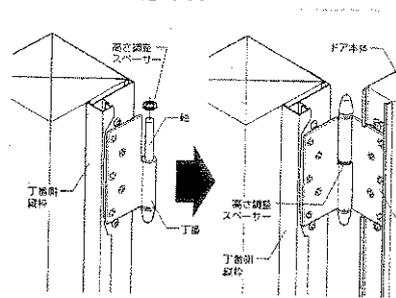
- ③ 丁番スペーサーを枠と丁番の間に差し込みます。
- ④ ②で外した丁番裏板取付けねじ(上)と丁番取付けねじを締め付けます。



2 上方向の調整

※高さ調整スペーサー(有償部品(クリエラ19:DCPZ121, クリエラG:DECZ201))を使用します。

- ① ドア本体を枠から外し、丁番の軸に高さ調整スペーサーを入れます。(1枚につき1.5mmドア本体が上がりません。)
- ② ドア本体を枠につり込みます。



3 前(室外側)方向の調整

- ① ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ(5本)と丁番裏板取付けねじ(2本)をゆるめます。

【お願い】 取付けねじ全部を外さないでください。丁番裏板が脱落します。

- ② 丁番を丁番裏板ごと前(室外側)に出します。(1mmまでドア本体が出せます。)
- ③ ①でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締め付けます。

